

研究発表

研究発表A (1A) 10日(土) 9:30~12:30

司会 垣内幸夫(京都教育大学)・安田寛(奈良教育大学)

- A - 1 植民地台湾における公学校教員養成について……………(10)
師範学校における音楽教員を中心に
東京都立芸術高等学校 岡部 芳 広
- 2 戦後改革期における京都市の楽器指導振興の取り組み……………(11)
和歌山大学 菅 道 子
- 3 昭和初期のピアノ教育……………(12)
上野児童音楽学園における取り組み
湘北短期大学 国 府 華 子
- 4 米国の初期の初等学校音楽科における音楽鑑賞教育に関する研究……………(13)
歌唱と聴取の役割分化の過程に着目して
広島大学大学院 武 内 裕 明
- 5 19世紀アメリカの学校音楽教育成立期の音楽教育の思想……………(14)
ボストン教育委員会のスネリング報告書を中心に
鳴門教育大学 長 島 真 人
- 6 近代沖縄における洋楽の受容……………(15)
音楽会の確立と普及の観点から
沖縄県立芸術大学 三 島 わかな

研究発表B (1B) 10日(土) 9:30~12:30

司会 小川容子(鳥取大学)・宮脇長谷子(静岡県立大学短期大学部)

- B - 1 幼児を対象とした表現教育プログラムの試み……………(16)
ワークショップ「おとのたんけんたい」の実践報告
東京藝術大学 石 川 眞佐江
岩手大学 小 寺 香 奈
立教女学院短期大学 今 川 恭 子
- 2 子どもたちの表現力・創造力を引き出す「音の絵本」の実践……………(17)
名古屋女子大学大学院 植 田 恵理子
- 3 ピアノ学習における練習時の歌唱の効果……………(18)
新潟大学大学院 大 澤 智 恵
- 4 異なる楽音によるピアノ音に対するピッチマッチングの精度について……………(19)
ピッチの知覚エラーに関する実験的研究の報告
愛知教育大学 新山王 政 和

- 5 図形配置実験にみる音楽と情動の関連について……………(20)
既知曲と未知曲
鳥取大学大学院 中 村 奈 保
鳥取大学 小 川 容 子
- 6 音楽鑑賞における演奏者の映像の有効性……………(21)
心理学研究からの提言
北海道教育大学札幌校 吉 野 巖

研究発表C (1C) 10日(土) 9:30~12:30

司会 南曜子(金城学院大学)・安田香(岐阜聖徳大学)

- C - 1 包括的な人間形成をめざす幼児の音楽教育……………(22)
ハンガリーの教員養成教育の実際を通して
川村学園女子大学 尾 見 敦 子
- 2 幼児の創造的な音楽活動の開発に関する研究()……………(23)
コールアンドレスポンスを用いた音楽あそびに着目して
日本女子大学大学院 駒 久美子
日本女子大学 味 府 美 香
日本女子大学 木 村 充 子
日本女子大学大学院 斐 珉 卿
日本女子大学 坪 能 由紀子
- 3 わらべうた遊びにより育まれるもの……………(24)
0・1歳児とその養育者を対象とした実践報告
日本女子大学 斉 木 美紀子
- 4 幼児期における劇化指導法の導入の過程(1)……………(25)
子どもの音楽的表現の行動分析に基づいて
大阪樟蔭女子大学 佐 野 美 奈
- 5 幼児の声の技能を引き出す歌唱教材の開発……………(26)
裏声と換声の技能に着目して
静岡大学 志 民 一 成
- 6 佐藤吉五郎による幼児への和音感教育実践……………(27)
岡山県女子師範学校で生まれた課題意識から
白梅学園短期大学 鈴 木 慎一郎

研究発表D (2A) 10日(土) 9:30~12:30

司会 木間英子(昭和女子大学)・若尾裕(神戸大学)

- D - 1 小学校音楽科におけるエクササイズ・アプローチ導入の効果(2)……………(28)
聴唱力・視唱力・合唱スキルが未熟な児童への個別指導の成果と課題
広島大学附属小学校 緒 方 満

- 2 音楽科における学社融合の可能性……………(29)
 名古屋市立大学院 梶田美香
- 3 イメージしたことや伝えたいことを起点とした学習 No.2……………(30)
 小学校における授業実践
 岐阜聖徳学園大学 加藤晴子
- 4 サウンドスケープ……………(31)
 ESD を視野に入れた環境音の指導
 奈良教育大学附属中学校 川合利幸
- 5 研究動向の分析から見える保育者養成機関の
 ピアノ指導カリキュラム形成過程とその問題点……………(32)
 奈良保育学院 長尾智絵
- 6 「音痴」克服における効果的なグループ指導のあり方……………(33)
 グループ指導 3 事例の検討を通して
 東京成徳大学 小畑千尋

研究発表 E (2B) 10日(土) 9:30~12:30

司会 桂博章(秋田大学)・篠原秀夫(金沢大学)

- E - 1 小中学校 9 年間の音楽科カリキュラム作成に関する一考察……………(34)
 小中(異学年)合同授業実践を通して
 福井市明道中学校 北典子
- 2 音楽教育における異文化理解の方法に関する一考察……………(35)
 指導法・実践事例の分析より
 東京学芸大学連合大学院 桐原礼
- 3 聴く力を育む読譜指導……………(36)
 ハンガリーの音楽教育における移動ド唱法を用いて
 宮城教育大学 降矢美彌子
- 4 小学校音楽科の授業のあり方についての一考察……………(37)
 子どもの「今」に寄り添ったカリキュラムづくり
 鎌倉市立腰越小学校 坂井泰雄
- 5 音楽教育研究において潜在的カリキュラム研究とは何か(3)……………(38)
 学校音楽文化研究への視角
 京都教育大学 笹野恵理子
- 6 芸術表現におけるアイデンティティーを考える……………(39)
 美術科との関連を図った授業の可能性
 東京都立小松川高等学校 島田沙苗

研究発表 F (2C) 10日(土) 9:30~12:30

司会 伊藤誠(埼玉大学)・岩井正浩(神戸大学)

- F - 1 創造的音楽教育におけるアプローチの実際……………(40)
 創作表現活動を中心にして
 金沢星陵大学 谷 中 優
- 2 音楽教育で可能な情動と社会性の教育……………(41)
 「共感的理解力」の評定尺度研究
 兵庫教育大学 田 畑 八 郎
- 3 集中的な聴取の態度と表現力を育てる「無音」の効果……………(42)
 児童の<共感覚>に注目した実践研究
 葉山町立葉山小学校 畑 山 美穂子
- 4 特別な教育的支援を必要とする児童の音楽教育法……………(43)
 離席する児童の学習態度および音楽能力の向上について
 品川区立清水台小学校 平 田 千 秋
- 5 ブレンデッドラーニングを導入した
 保育者養成向けピアノ実技指導(その1)……………(44)
 京都女子大学 深 見 友紀子
- 6 H・ルニエの『ハーブ奏法全教程』全2部の研究……………(45)
 現行のハーブ教則本とルニエの教程との比較
 武蔵野音楽大学大学院 茂 木 美 和

研究発表G (1A) 11日(日) 9:15~12:15

司会 尾見敦子(川村学園女子大学)・降矢美彌子(宮城教育大学)

- G - 1 子どもが音楽を聴いていることを教師はどのようにして知るか……………(46)
 子どもの「聴く」行為を明らかにするための研究方法の比較検討
 中部大学 香曾我部 琢
- 2 「あらわでない音楽行動」(covert music behavior)の
 発達をめざした授業実践(1)……………(47)
 広島大学附属中・高等学校 増 井 知世子
- 3 アメリカで日本のうたをうたうこと……………(48)
 異文化の中で
 オークランド大学 弓 場 愛
- 4 小学校における郷土音楽の学習に関する研究……………(49)
 オペラ「白壁の街」に着目して
 広島大学大学院 山 村 朋 子
- 5 音楽科における目標設定に関する一考察……………(50)
 教育目標の類型論の検討を中心に
 広島大学大学院 宮 崎 将 三
- 6 中学校音楽科授業における合唱指導に関する一考察……………(51)
 和声感覚を身につけるための授業実践
 千葉大学大学院 戸 谷 登貴子

研究発表H (1B) 11日(日) 9:15~12:15

司会 今川恭子(立教女学院短期大学)・塩原麻里(東京学芸大学)

- H-1 保育者養成におけるピアノ指導……………(52)
読譜能力を高めるために
立正大学 浅賀ひろみ
- 2 『岡田流ボディ・パーカッション』によって育まれるもの……………(53)
大学における授業実践をとおして
京都市立芸術大学 岡田加津子
- 3 幼児の集団歌唱にみられる「どなり声」の実態(1)……………(54)
ピアノ伴奏・指導者の声かけとの関連
鳥取短期大学 羽根田真弓
- 4 保育士養成における音楽教育の在り方……………(55)
「音楽発表会」ピアノ連弾発表までの取り組みを通して
東京文化短期大学 川村祥子
- 5 演奏指導における子どもの学びをどう見るか……………(56)
音・音楽の像の相互作用によって構築される「音楽理解」
日本女子大学 木村充子
- 6 さまざまな音楽に対する理解を高める音楽科の指導……………(57)
広島大学大学院 坂本直美

研究発表I (1C) 11日(日) 9:15~12:15

司会 杉江淑子(滋賀大学)・田畑八郎(兵庫教育大学)

- I-1 シニアのピアノ学習における音楽能力の変化……………(58)
音楽テストを通して
甲南女子大学・園田学園女子大学 古庵晶子
- 2 和声感を育成するための動機組み合わせによる指導法について……………(59)
幼児期や小学校低学年におけるソルフェージュ教育のための試み
聖徳大学 小崎光洋
- 3 教員養成における音楽づくり……………(60)
反復を基調とした絵本にイメージを基にして音楽をつける活動を通して
山梨大学 小島千か
- 4 小学校教員養成のための音楽科教育授業10年のまとめ……………(61)
不得意科目「音楽」克服をめざして
愛知教育大学 新海立子
- 5 教員養成課程における音楽による地域貢献活動……………(62)
滋賀大学教育学部音楽教育講座の実践を中心に
滋賀大学 林睦

6 プログレッシヴ構成をもつ

2声聴音課題における冒頭小節の構造について……………(63)

Noël GALLON のプログレッシヴ課題集の構造分析より

東京女子体育大学 柳 田 憲 一

研究発表 J (2A) 11日(日) 9:15~12:15

司会 小川昌文(横浜国立大学)・佐治順子(宮城大学)

J - 1 臥床傾向にある A さんへの余暇時間の充実を目的とした歌唱指導……………(64)

介護老人保健施設「葵の園・川崎」 渥 美 雅 子

2 重度重複障害児を対象とした音楽療法における評価に関する一考察……………(65)

広島国際大学 小 坂 哲 也

3 音に対する反応に着目した知的障がいをもつ生徒のための音楽授業……………(66)

新潟大学 森 下 修 次

新潟大学教育人間科学部附属特別支援学校 印 銀 清 佳

新潟大学教育人間科学部学生 佐 野 一 美

4 音高と音程の認識と音楽学習の関わり……………(67)

音楽大学生の新曲視唱にみる音楽的記憶力

齋 藤 朝 子

5 アメリカにおける音楽科教師の職能開発の現状と問題点……………(68)

広島大学大学院 村 島 唱 子

6 米国における音楽療法士の養成教育に関する研究……………(69)

1980年代初期の Competency-Based のガイドラインに着目して

広島大学大学院 安 宅 智 子

研究発表 K (2B) 11日(日) 9:15~12:15

司会 伊野義博(新潟大学)・熊木眞見子(筑波大学附属小学校)

K - 1 宮良長包の音楽教育活動に関する研究……………(70)

作曲活動を中心に

沖縄キリスト教短期大学 大 山 伸 子

2 小学生の日本民謡に対する意識、及び指導法について……………(71)

3年生と5年生の比較より

秋田大学教育文化学部 桂 博 章

3 国際教育協力における音楽教育の現状と今後の展望……………(72)

西洋音楽による音楽教育と民族性の関わり

東京学芸大学大学院 鈴 木 幸 江

4 中国伝統音楽 鑼(ロ)鼓(グ)音楽における「音楽づくり」の意味……………(73)

中国小学校での「音楽づくり」の授業から

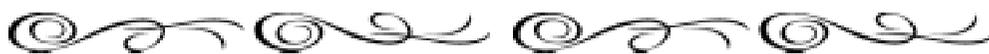
屈 維

- 5 能における「わざ」の習得に関する研究……………(74)
「型」の作用の考察を通して
東京藝術大学大学院 中西 紗 織
- 6 高校生のための能との出会い……………(75)
「声の表情に着目した導入」の研究
茨城県立下妻第一高等学校 春 田 敏 江

研究発表 L (2C) 11日(日) 9:15~12:15

司会 菅道子(和歌山大学)・水戸博道(宮城教育大学)

- L - 1 土川五郎の遊戯論における歴史的・現代的意義……………(76)
「感情教育」としての遊戯
東京藝術大学大学院 大 沼 覚 子
- 2 オーケストラ演奏者を対象とした
音楽演奏不安の対処に焦点を当てた質的分析……………(77)
東北大学 北 村 勝 朗
- 3 ことばを生かした歌唱について考える……………(78)
視唱音声の音響分析に基づく考察
甲南女子大学 坂 井 康 子
- 4 “Finger-walking Method”(指歩きピアノ奏法)の提言……………(79)
初心者から上級者までを対象に
神戸女子学院大学 田 島 孝 一
- 5 音楽科における「愛好」と「理解」の再考……………(80)
図画工作・美術科との比較を手がかりに
金沢大学大学院 西 島 千 尋
- 6 複数の声部に対する演奏表現をシミュレートする
演奏表情付けシステムの教育応用への試み……………(81)
関西学院大学 橋 田 光 代



ラウンドテーブル (105) 10日(土) 14:00~15:00

子どもの歌声を聴く……………(82)

北海道教育大学函館校 水 崎 誠
北海道教育大学函館校 伊 藤 勝 志



常任理事会企画

プロジェクト研究1 (1A) 10日(土) 14:00~16:00

日本音楽をどのように捉えたらいいのか(その2).....(83)

—言葉と音楽・音楽科と国語科—

新潟大学	伊野義博
東京学芸大学	加藤富美子
洗足学園大学	澤田篤子
京都市立芸術大学	藤田隆則

プロジェクト研究2 (1B) 10日(土) 14:00~16:00

音楽系大学のイノベーション.....(84)

情報提供	東京大学	西島央
	名古屋音楽大学	柴田篤志
	愛知県立芸術大学	掛谷勇三
	昭和音楽大学学務部長	鈴木清
司会・進行	東京藝術大学	山下薫子

大会実行委員会企画(85)

講演 (講堂) 11日(日) 13:15~14:15

新学習指導要領と脳科学の接点を探る

文部科学省教科調査官 高須 一

パネルディスカッション (講堂) 11日(日) 14:15~16:00

感動を脳科学する

パネリスト	日立製作所	小泉英明
	打楽器奏者	富田篤
	関西学院大学	片寄晴弘
司会・進行	岐阜大学	松永洋介



(目次作成: 駒 久美子)